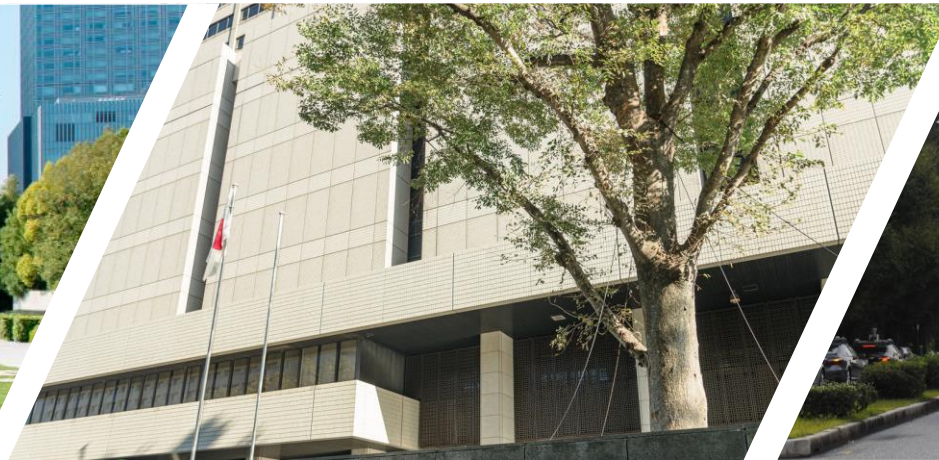




日本国憲法^⑪ 「参政権+天皇制」





講義の内容と到達目標

講義の内容

- 本講義では、参政権と天皇を取り扱います。参政権については、国民主権概念と共に、選挙権だけではなく公務就任権や国民投票も含まれることが重要になります。一方、戦後主権者ではなくなった天皇は、国民であると同時に国家の機関にもなります。本講義ではこうした主権をめぐる議論を意識しながら学びましょう。

到達目標

- 国民主権と参政権について理解することができる。
- 象徴天皇制の特徴を理解することができる。
- 天皇の憲法上の地位について理解することができる。
- 天皇の権限について理解することができる。

今回の講義の 目次

1. 国民主権と参政権

2. 象徴天皇制とは

3. 天皇の憲法上の地位と権限

講義の見取り図



国民の人権を保障するために、国家権力の濫用を抑制する法規範



今回の講義の問い①

1. 国民主権とは？参政権とは？

国民主権とは何か、またこれまで学んできた自由権とは異なる**国家**への**自由**を考えてみましょう。

A decorative background on the left side of the slide featuring several 3D question marks. One large orange question mark is in the foreground, while several smaller black question marks are scattered in the background.

今回の講義の問い②

2. 象徴天皇制とは何か？

戦後日本国憲法によって採用された**象徴天皇制**について学びましょう。

A decorative background on the left side of the slide featuring several 3D question marks. One large orange question mark is in the foreground, while several smaller black question marks are scattered in the background.

今回の講義の問い③

3. 天皇の憲法上の権限は何か？

**天皇は何をしているのか、
何が問題となっているのか**
について、近年の動向も踏まえて学
びましょう。

1. 国民主権・参政権 とは何か？

「国民主権」と「参政権」
は、**どのような権
利**でしょうか？



(1) 天皇主権と国民主権



明治憲法と日本国憲法の違い

明治憲法上の天皇制と日本国憲法上の天皇制の相違点

- ・ 明治憲法：天皇が主権をもつのは**神勅に基づく（神意）**
- ・ 日本国憲法：権力の正統性根拠を国民の**同意（信託）**にもとめ、天皇の地位は**国民の総意**に基づく



(1) 天皇主権と 国民主権

主権とは

社会的権力を自律的に
組織する権力

- ① 体内的最高性
- ② 対外的独立性



主権が異なることの意義（例）



なぜ従わなければならないのか？

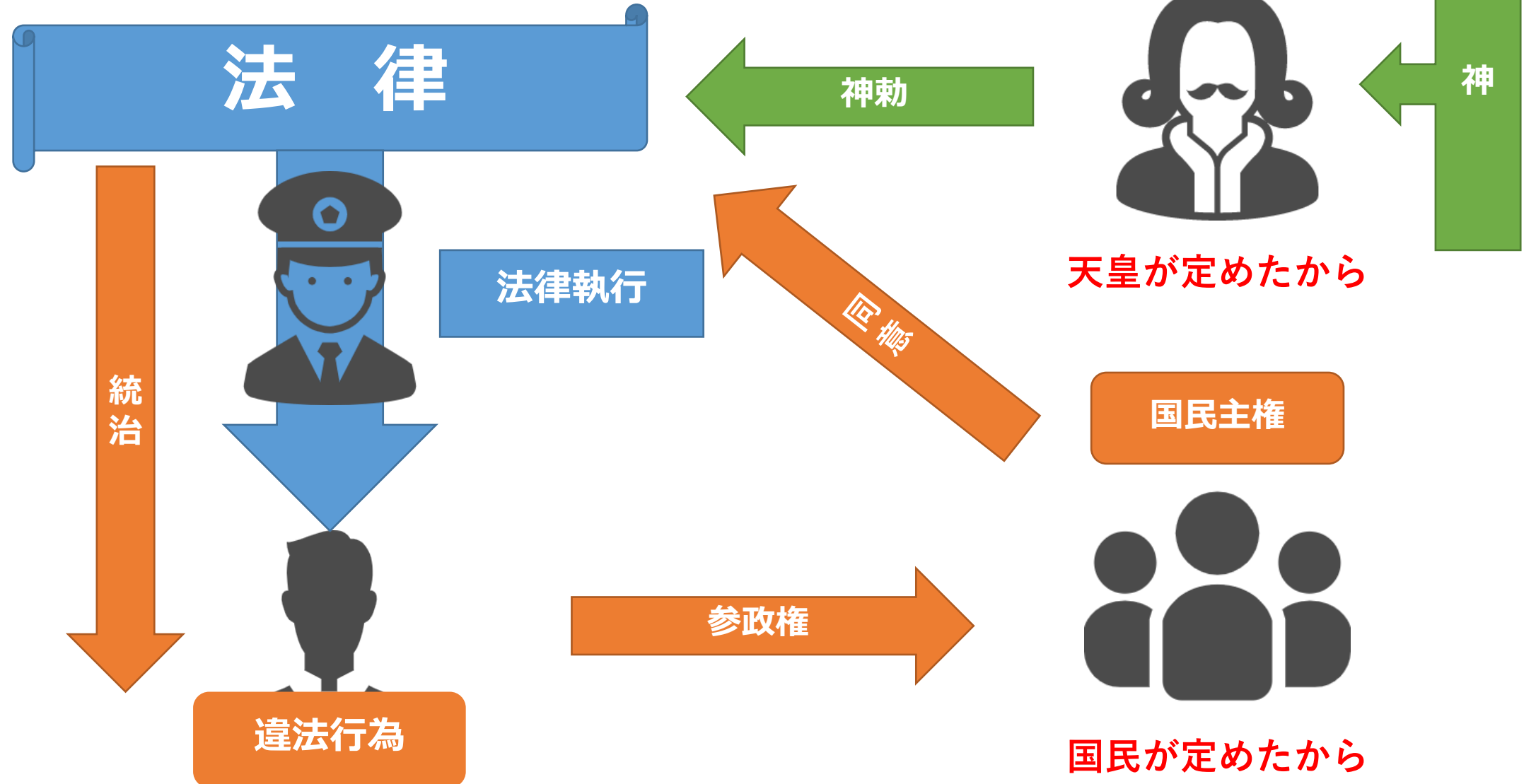


刑罰などの制裁が
科されるから？

法律は正しいから
守らなければならない？

法律の正統性
（法律が正しい
理由）を考える
必要

法律の正統性＝主権 (なぜ法律が正しいのか?)



(2) 参政権の意義

参政権の意義

- 国に参加する自由
⇒ 「国家への自由」

参政権から導かれる 原則

- 平等選挙・・・一人一票
- 普通選挙・・・18歳以上
- 秘密選挙・・・無記名投票
- 自由選挙

参政権の内容

- 選挙権、被選挙権、
公務就任権、国民審
査、憲法改正国民投
票など

2. 象徴天皇制とは何か？



戦後の日本国憲法では主権者は国民となり、**象徴天皇制**が採用されていますが、それは**どういう意味**で
しょうか？

(1) 天皇の存在意義

	大日本帝国憲法	日本国憲法
天皇の地位の根拠	神勅	国民の総意
天皇の地位	現人神（絶対不可侵）	象徴
主権者	天皇	国民
天皇の権限	統治権の総攬者	形式的・儀礼的 権限
皇室	自律主義	議会による統制

（２）象徴としての の天皇

意義

- ・ 象徴：日本国あるいは日本国民の統合体を想起し、その構成員であることを意識すること
- ・ 天皇は**実質的な政治権力を行**
使してはならないという意味





3. 天皇の憲法上の権限は何か？

天皇陛下は普段**何をして**
いるのでしょうか？また
どのような問題が提起さ
れているのでしょうか？



(1) 国事行為の性質

憲法上の性質

- 天皇は「この憲法の定める国事に関する行為のみを行い、国政に関する機能を有しない」
- 内閣による助言と承認が必要
- 形式的・儀礼的行為



(2) 国事行為以外の行為

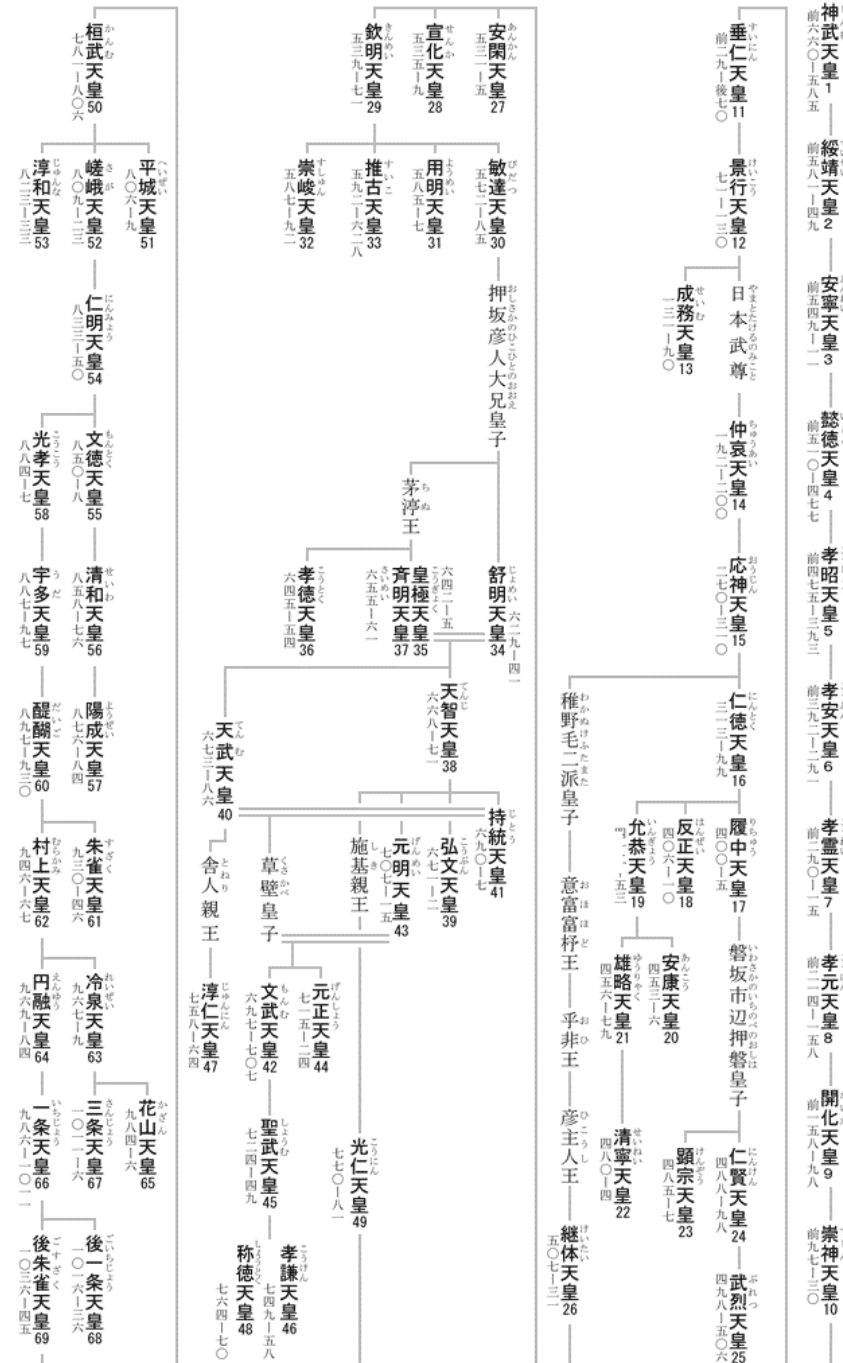
私的行為と公的皇位

- 私人としての**私的行為**
- 私的行為と国事行為との**中間にあたるような行為**⇒「お言葉」や全国巡幸などの行為

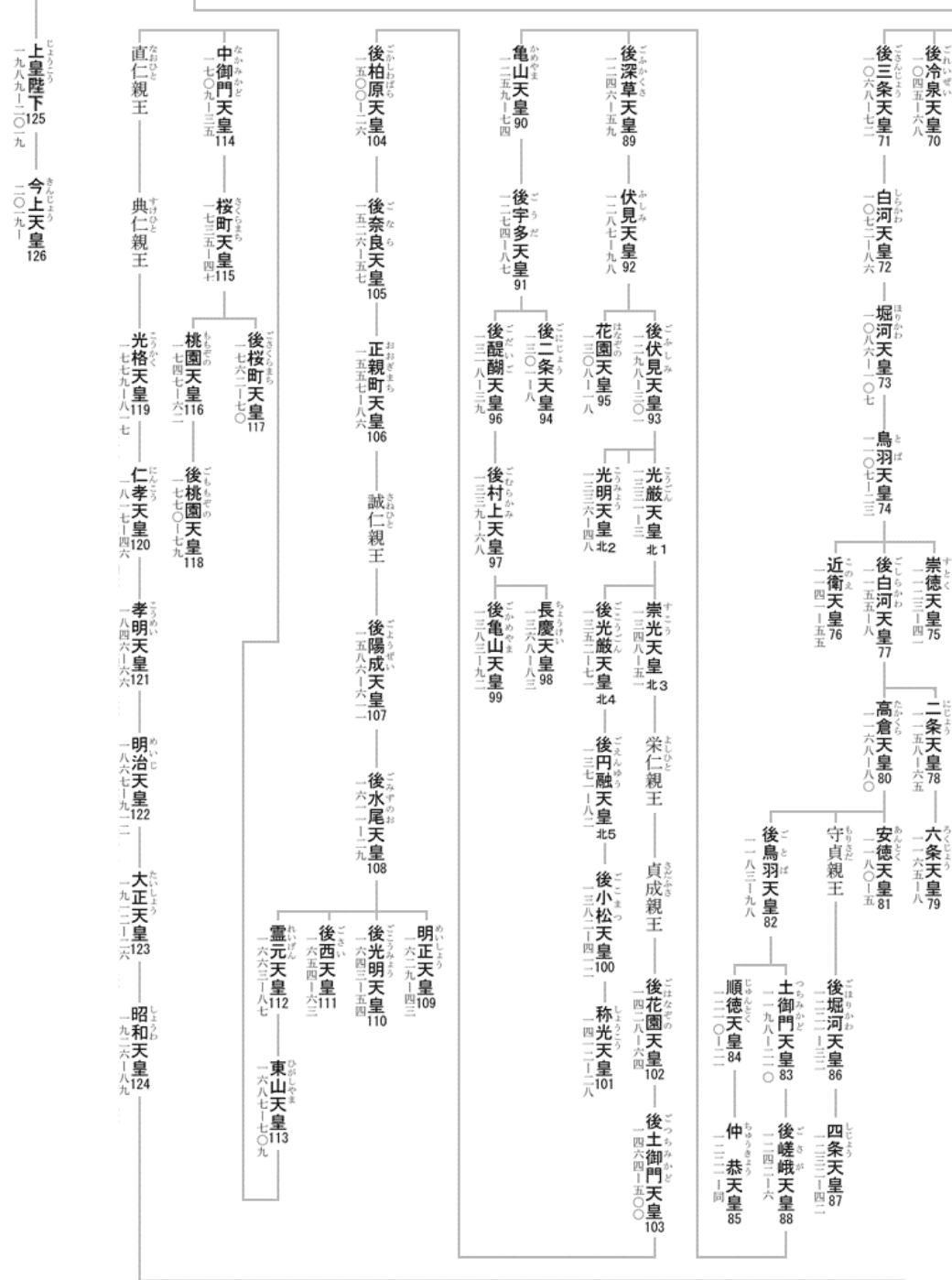
⇒**公的行為**としてコントロールすべき



参考 天皇系図



参考 天皇系図



□ 崩御・薨去された方



1

出典：宮内庁ウェブサイト
(<https://www.kunaicho.go.jp/about/kosel/pdf/koseizu-j.pdf>)

(3) 天皇に関わる諸問題

① 生前退位の問題

生前退位の経緯

- 2016年7月13日：退位のご意向
- 同8月8日：ビデオメッセージ
- しかし皇室典範は皇位継承を**崩御の場合に限定**⇒皇室典範の改正
- 2017年6月9日に**特例法**を制定し、**一代限りの生前退位**を認める

⇒天皇の**政治的行為の問題**





①生前退位の問題

代替わりの儀式

「国事行為」として行われた行為

- **平成天皇の退位**：「退位の礼」として「退位礼正殿の儀」
- **新天皇の即位**：「即位の礼」として「剣璽(けんじ)等承継の儀」「即位後朝見の儀」、「即位礼正殿の儀」、「祝賀御列の儀」、「饗宴(きょうえん)の儀」
- 「**大嘗祭**」については皇室行事⇒「宮廷費」

⇒**政教分離原則**との関係

A scenic view of cherry blossoms over a body of water with a small boat.

(3) 天皇に関わる諸問題

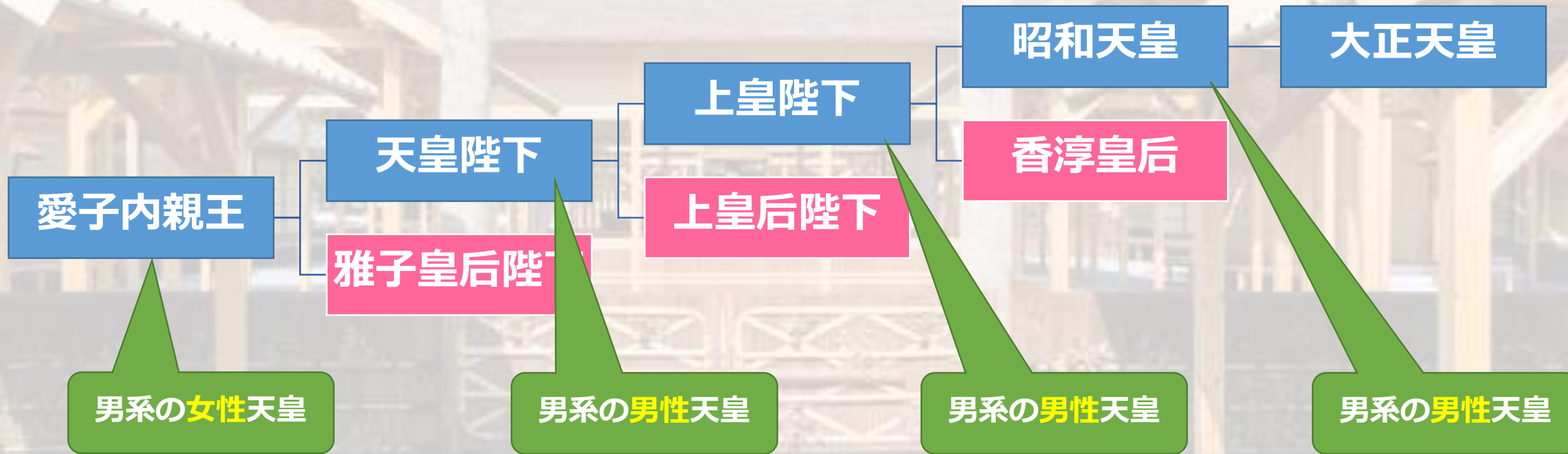
② 女帝問題

皇位継承問題

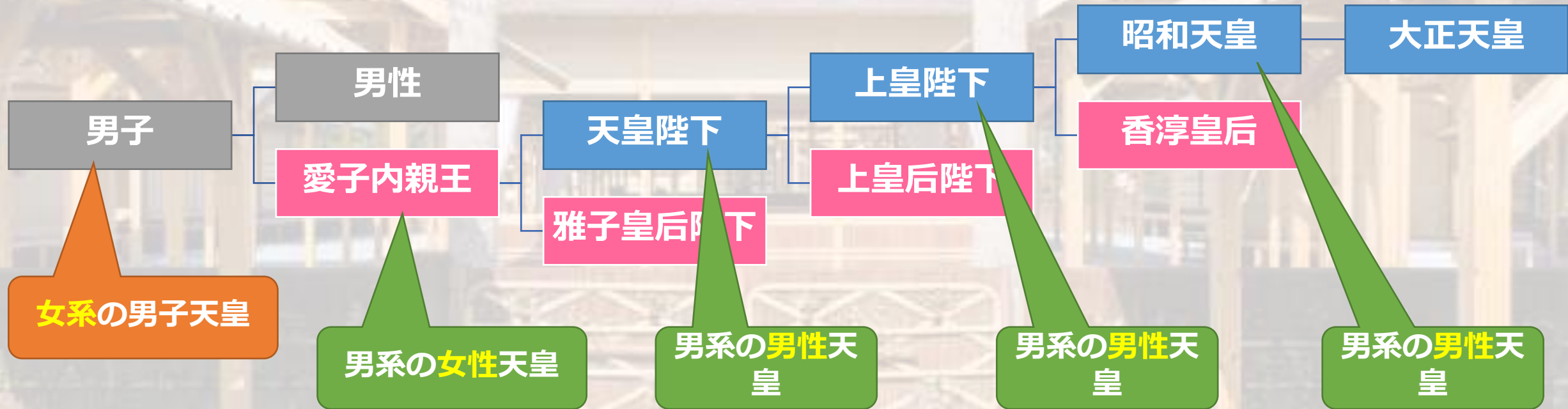
- 皇室典範で皇位継承は「**男系の男子**」に限られている

⇒ 皇室典範を改正して、**女性天皇**や
女系天皇を認める議論

皇室典範で「女性天皇」を認めた場合



皇室典範で「女系天皇」を認めた場合



まとめ



1. 国民主権・参政権とは何か？

- 対内的最高性・対外的独立性、国家への自由、具体的権利

2. 象徴天皇制とは何か？

- 天皇の意義、象徴の意義

3. 天皇の憲法上の権限は何か？

- 天皇の行う行為、近年の問題